



川又 昂（かわまた たかし）

撮影監督

プロフィール

1926年生まれ。1944年、日本映画学校撮影科を卒業後、松竹大船撮影所撮影部に入社。「長屋紳士録」から「彼岸花」まで9本の小津安二郎作品に撮影助手として就く。1959年撮影監督、いわゆる「松竹ニューヴェル・ヴァーグ」を支える重要な撮影監督となる。また、松本清張原作のサスペンス映画のシリーズなど、計60本の野村芳太郎監督作品を手掛けている。

メッセージ

私は1945年（昭和20年）4月に、今はなき松竹大船撮影所に撮影部助手として入社し、勤務地に近いということもあり、藤沢市本鵜沼に世帯を構えた。だから、藤沢市にはかれこれ70年近く住んでいることになる。藤沢市総合市民図書館において5年間にわたり映画上映会と講演・対談を続けたのも今では懐かしい思い出である。

好きな映画を劇場で見て、その帰途、散策に寄る鵜沼海岸から望む江の島と富士山が、私は大好きである。

（川又昂氏2019年没）